



楽しさ発見☆アートの日！

R3. 6. 22 ぱんだ組



待ちに待ったアートの日。
いつもは大きいクラスの子と一緒に参加する活動が多かったのですが、今日はぱんだ組だけの特別な活動です。ドキドキ・ワクワクで席に着いた子どもたちも真紀先生のお話が始まると真剣そのものの表情になり期待いっぱい活動がはじまりました。



筆の毛先はタヌキや馬の尻尾でできてるんですよ。



ドキドキするな～

大好きなピンク色で何を描こうかな～？

いろいろな道具や使い方についてイラストを交えてわかりやすく教えて頂きました。



大きな画用紙いっぱいに、思い思いに筆を走らせます。

お水をちょんちょん！



真紀先生の「自由に描いてみてくださいね」の言葉に目をキラキラさせながら、お絵描きスタートです。

あれ～？色が変わってきたよ。



そうでしょ！カラフルにするんだ！

この色きれいだね。



恐竜が色の中にかくれちゃった！



いつもは先生たちがやっている道具のお片付けも、やり方を教えてもらいながら挑戦しました。

この色きれいだね。



これは何を描いたのかな？

赤・青・黄・緑・ピンク・黒の6色の絵の具を使ったのですが、色の重ね方や混ぜ方でいろいろな色ができ、仕上がった絵は一つとしておなじものがありませんでした。

筆の先は柔らかいから優しく洗うんだよね。



真紀先生の言葉通り、自由に表現しながらお絵描きを楽しみ「もっとやりたい！」となかなか筆を離せずにいた子どもたち。絵の具の楽しさに触れ、表現する楽しさを味わった『アートの日』になりました。